

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】令和 2 年 9 月 3 日 (2020.9.3)

【公表番号】特表 2020-518184 (P2020-518184A)

【公表日】令和 2 年 6 月 18 日 (2020.6.18)

【年通号数】公開・登録公報 2020-024

【出願番号】特願 2019-557791 (P2019-557791)

【国際特許分類】

H 0 4 W 74/08 (2009.01)

H 0 4 W 16/28 (2009.01)

H 0 4 W 72/04 (2009.01)

H 0 4 L 27/26 (2006.01)

【F I】

H 0 4 W 74/08

H 0 4 W 16/28

H 0 4 W 72/04 1 3 6

H 0 4 L 27/26 1 1 3

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 7 月 27 日 (2020.7.27)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

無線通信システムにおけるランダムアクセス手順の方法であって、  
端末デバイスに関連する情報とランダムアクセスプリアンブルとを備える情報を送信すること、  
を備え、  
前記端末デバイスに関連する情報は、物理アップリンクチャネル内で、前記ランダムアクセスプリアンブルの後に送信される、  
方法。

【請求項 2】

前記端末デバイスに関連する前記情報は、前記端末デバイスの識別子を含む、  
請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記端末デバイスに関連する前記情報は、  
有効なセルの無線ネットワークの一時的な識別子と、  
送信ビームの電力と、  
好ましい変調および符号化方式と、  
障害ビームの識別子と、  
候補ビームの識別子と、  
アップリンク制御チャネルのリソース指示と、または、  
ダウンリンク参照信号の測定値と、  
のうちの 1 つ以上をさらに含む、  
請求項 1 または 2 に記載の方法。

【請求項 4】

前記端末デバイスに関連する前記情報は、ガードタイムまたはサブキャリアガード帯域内で送信される、

請求項 1 から 3 のいずれか 1 つに記載の方法。

【請求項 5】

前記端末デバイスに関連する前記情報は、前記ランダムアクセスプリアンプルに続くアップリンクパイロットのタイムスロットまたは前記ランダムアクセスプリアンプルを送信するための前記アップリンクパイロットのタイムスロットに近いガード期間のうちの少なくとも 1 つで送信される、

請求項 1 から 3 のいずれか 1 つに記載の方法。

【請求項 6】

前記ランダムアクセスプリアンプルおよび前記端末デバイスに関連する前記情報の前記送信のために時間および周波数リソースを示すために、リソース構成指示を受信することを、さらに備える、

請求項 1 から 5 のいずれか 1 つに記載の方法。

【請求項 7】

前記リソース構成指示は、システム情報、ダウンリンク制御チャネル、または端末デバイス固有の上位層シグナリングのうちの少なくとも 1 つによって送信され、および/または、

前記リソース構成指示は、

プリアンプル時間領域位置指示と、

プリアンプル周波数領域位置指示と、

関連するビームグループの指示と、

プリアンプル直交カバーコードの指示と、または、

前記端末デバイスに関連する前記情報のアップリンク送信リソースの指示と、

のうちの 1 つ以上を含む、

請求項 6 に記載の方法。

【請求項 8】

アップリンクビーム障害回復要求の送信リソース位置からアップリンク障害ビームの識別子を識別すること、をさらに含む、

請求項 1 から 7 のいずれか 1 つに記載の方法。

【請求項 9】

無線通信システムにおけるランダムアクセス手順の方法であって、

端末デバイスに関連する情報とランダムアクセスプリアンプルとを備える情報を受信すること、

を備え、

前記端末デバイスに関連する情報は、物理アップリンクチャネル内で、前記ランダムアクセスプリアンプルの後に受信される、

方法。

【請求項 10】

前記端末デバイスに関連する前記情報は、前記端末デバイスの識別子を含む、

請求項 9 に記載の方法。

【請求項 11】

前記端末デバイスに関連する前記情報は、

有効なセルの無線ネットワークの一時的な識別子と、

送信ビームの電力と、

好ましい変調および符号化方式と、

障害ビームの識別子と、

候補ビームの識別子と、

アップリンク制御チャネルのリソース指示と、または、

ダウンリンク参照信号の測定値と、

のうちの1つ以上をさらに含む、  
請求項9または10に記載の方法。

【請求項12】

前記端末デバイスに関連する前記情報は、ガードタイムまたはサブキャリアガード帯域内で受信される、

請求項9から11のいずれか1つに記載の方法。

【請求項13】

前記端末デバイスに関連する前記情報は、前記ランダムアクセスプリアンプルに続くアップリンクパイロットのタイムスロットまたは前記ランダムアクセスプリアンプルを送信するための前記アップリンクパイロットのタイムスロットに近いガード期間のうちの少なくとも1つで受信される、

請求項9から12のいずれか1つに記載の方法。

【請求項14】

前記ランダムアクセスプリアンプルおよび前記端末デバイスに関連する前記情報の前記送信のための時間および周波数リソースを示すために、リソース構成指示を送信することを、さらに備える、

請求項9から13のいずれか1つに記載の方法。

【請求項15】

前記リソース構成指示は、システム情報、ダウンリンク制御チャネル、または端末デバイス固有の上位層シグナリングのうちの少なくとも1つによって受信され、および/または、

前記リソース構成指示は、

プリアンプル時間領域位置指示と、

プリアンプル周波数領域位置指示と、

関連するビームグループの指示と、

プリアンプル直交カバーコードの指示と、または、

前記端末デバイスに関連する前記情報のアップリンク送信リソースの指示と、

のうちの1つ以上を含む、

請求項14に記載の方法。

【請求項16】

アップリンク障害ビームの識別子を識別する送信リソース位置でアップリンクビーム障害回復要求を送信すること、をさらに含む、

請求項9から15のいずれか1つに記載の方法。

【請求項17】

信号を送信および/または受信するように構成されたトランシーバと、

受信信号および/または送信信号を処理するように構成されたコントローラと、  
を備え、

前記トランシーバおよび/または前記コントローラは、請求項1から8のいずれか1つの動作を実行するように構成される、  
端末デバイス。

【請求項18】

信号を送信および/または受信するように構成されたトランシーバと、

受信信号および/または送信信号を処理するように構成されたコントローラと、  
を備え、

前記トランシーバおよび/または前記コントローラは、請求項9から16のいずれか1つの動作を実行するように構成される、  
ネットワークノード。

【請求項19】

プロセッサと、

前記プロセッサと結合され、その中にプログラムコードを有するメモリであって、前記

プロセッサ上で実行されると、端末デバイスに請求項 1 から 8 のいずれか 1 つの動作を実行させる前記メモリと、  
を備える端末デバイス。

【請求項 20】

プロセッサと、  
前記プロセッサと結合され、その中にプログラムコードを有するメモリであって、前記プロセッサ上で実行されると、ネットワークノードに請求項 9 から 16 のいずれか 1 つの動作を実行させる前記メモリと、  
を備えるネットワークノード。